

第二七四回松山市観光俳句ポスト

第二七四回開函

「柿」顧問 高石 幸平 選

特選三句

子規の句碑ひとめぐりして秋の暮

愛媛県大洲市 板倉 肱泉

行く秋の愚陀佛庵の二人かな

広島県安芸郡 今井 洋子

秋灯や古書を枕に眠る猫

東京都江戸川区 松陰 真由美

入選二十句

待合室リュックの背中に紅葉あり

兵庫県加古川市 荒木 ふみ子

子規堂で即席一句初時雨

愛媛県西条市 稲井 達夫

秋高し坊ちゃん列車の汽笛鳴る

広島県安芸郡 今井 恒雄

夾竹桃青空を切ると揺れる

東京都新宿区 太田 薫

ひぐらしのせわしき声や坂のぼる

山口県柳井市 岡崎 政江

静けさに少し音する秋の雨

滋賀県大津市 亀田 ひとみ

城山のうつれる濠に緋鯉かな

愛媛県東温市 桑原 佳彦

一礼をして読経や夏遍路

愛知県岡崎市 越山 香代子

声と声ぶつかるディベート秋暑し

愛知県東海市 斉藤 浩美

海を出て海へ日が入る大夕焼

三重県津市 鈴木 芳子

山頭火の終の住み家や小鳥来る

愛知県豊田市 高橋 典子

秋雨に洗ひ流され天守立つ

愛媛県伊予郡 日野 武

残りたる暑さに迷う遍路かな

大阪府豊中市 牧野 郁朗

すすき野に風すき通る峠かな

兵庫県西宮市 山室 美代子

武士の歩幅に登城秋高し

愛媛県西条市 和田 正

(市内)

太山寺右も左も稲の花

愛媛県松山市 門屋 定

新涼や足湯に交わす国訛り

愛媛県松山市 向井 七子

ゆかたの娘足湯につかる道後の湯

愛媛県松山市 村井 美重子

(十五歳以下)

風呂上り射的にわなげかき氷

福岡県春日市 井芹 菜沙

そらまめがさやのなかからこんにちは

愛媛県松山市 菅野 彩楽

伊予灘ものがたり賞

伊予灘の水面静かに秋日和

香川県高松市 香川 晋哉

投句総数

市外 一一一三

市内 二〇五

投句者総数 七八一

市外 六五九

市内 一二二

開函日 平成二十七年九月三十日